



平成 30 年 12 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社ビジョナリーホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 星崎 尚彦
 (J A S D A Q ・ コード 9 2 6 3)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役執行役員 CFO 三井 規彰
 電 話 0 3 - 6 4 5 3 - 6 6 4 4 (代表)

平成 31 年 4 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 30 年 6 月 14 日に公表いたしました平成 31 年 4 月期第 2 四半期累計期間（平成 30 年 5 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日）の業績予想と本日公表の同期実績との間に差異が発生いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 4 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績の差異 （平成 30 年 5 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 30 年 6 月 14 日公表)	百万円 12,350	百万円 483	百万円 433	百万円 255	円 銭 -
実 績 (B)	13,126	503	461	398	1.72
増減額 (B - A)	776	20	28	143	-
増減率 (%)	6.3	4.2	6.6	56.4	-
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (※) (平成 30 年 4 月期)	10,578	355	323	133	0.61

※ 当社グループは平成 29 年 11 月 1 日付にて持株会社体制に移行しておりますので、平成 30 年 4 月期第 2 四半期は株式会社メガネスーパーの連結実績を参考値として使用しています。

2. 差異の理由

売上高、営業利益及び経常利益につきましては、ほぼ前回発表予想値のとおりです。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、遊休資産等の売却による売却益計上のほか、繰延税金資産の回収可能性について検討を行った結果、法人税等調整額の戻し入れを行ったことにより、前回発表予想値に比べ損失額が大幅に改善しました。

以 上